

2026 年 10 月 19 日

各位

東京建物株式会社
株式会社ヘラルボニー

まちをめぐり、アートと出会う回遊型イベント 「TOKYO ART DOTS」11 月 5 日（木）～8 日（日）開催

東京駅前で東京建物×ヘラルボニーが贈る“時代を超えた異彩の輝き”

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）と株式会社ヘラルボニー（本社：岩手県盛岡市、代表取締役 Co-CEO 松田 崇弥、松田 文登）は、2026 年 11 月 5 日（木）～8 日（日）の期間、トフロム八重洲 タワー（東京都中央区八重洲）をはじめとした東京駅前の各会場にて、まちめぐりをしながらアートと出会える回遊型イベント「TOKYO ART DOTS」（以下「本イベント」）を開催します。



本イベントは、東京駅の東側に広がる八重洲・日本橋・京橋・銀座（以下「本エリア」）を舞台に、まちを回遊しながらヘラルボニーが届ける契約作家のアートと世界観を楽しむことができるイベントであり、ヘラルボニーが「まち」自体を会場として開催する初のイベントとなります。イベントテーマは「異彩が、まちを輝かせる」。アートもまちも、一つひとつの点や個性（DOT）がたくさん集まって、彩りが生まれ輝いていきます。江戸時代から続く歴史と伝統が積み重なった本エリアを舞台に、時代を超えた異彩の輝きを届けます。

● 全体開催概要

イベント名	「TOKYO ART DOTS」（トウキョウ アート ドッツ）
日時	2026 年 11 月 5 日（木）～8（日） 10:00～20:00 ※初日のみ 11:00～20:00
会場	・トフロム八重洲 タワー（1 階イベントスペース「檜物町スクエア」） 東京都中央区八重洲 1-6-1 ・日本橋交差点（ビルウォールアート） 東京都中央区日本橋 1

	・東京スクエアガーデン（地下1階広場） 東京都中央区京橋 3-1-1 ・HERALBONY LABORATORY GINZA（銀座店、2階） 東京都中央区銀座 2-5-16 ※本会場のみ営業時間：11:00~19:00
主催	東京建物株式会社、株式会社ヘラルボニー
協賛	BAG-Brillia Art Gallery-
参加費	無料
公式サイト	https://tokyoartdots.com/

● コンテンツ

1. BAG@トフロム八重洲 タワー

会場：トフロム八重洲 タワー 1階イベントスペース「檜物町スクエア」



メイン会場となるトフロム八重洲 タワーでは、イベントスペース全体が、ヘラルボニー契約作家のアートで染められます。会場内には、「明治・大正」、「昭和」、「平成」、「令和」と、各時代をテーマにしたアートブースが出現。それぞれの時代ごとの人々の暮らしや育まれてきた豊かさを、東京建物のマンションブランド Brillia のブランドステートメント「私らしさ、それが豊かさ。」から着想を得たひとつの物語を通じて展開します。物語を軸にキュレーションしたアートの展示に加え、参加者自身が「豊かさとは何か？」を感じられる体験コンテンツや、身体表現を用いたパフォーマンスも実施します。本ギャラリーは、特定の拠点を持たないサイトスペシフィック・ギャラリー「BAG-Brillia Art Gallery-」（バック ブリリア アートギャラリー）の活動の一環としての開催となります。

1896-2026 東京の130年の物語

東京には、数え切れないほどの人が生きてきた。

明治、大正、昭和、平成、令和ー

この絵の中にも、それぞれの時代を生きた人々がいる。

天秤棒を担ぎ、魚を売り歩く店主。

人力車にお客を乗せてまちを駆け抜ける人。

天ぷらを揚げ、人々に振る舞う料理人。

襷を繋ぎ、大手町を目指して走る若者。

高層ビルで仲間と新しい仕事に挑む会社員。

絵の中にいる人々が生き生きとしているように、それぞれの時代に生きた人は、それぞれの想いを抱き、それぞれの暮らしを営みながら、このまちに小さなあかりをともしてきた。

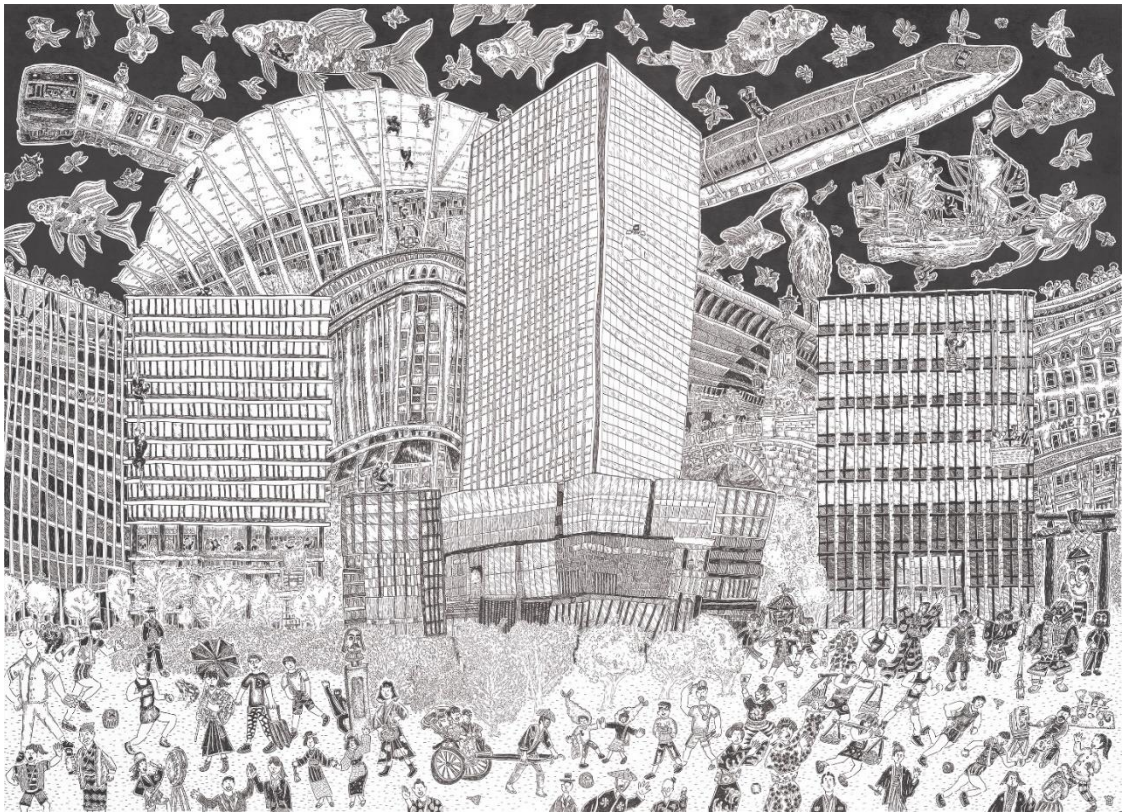
そのあかりは、一人ひとりが違う色を持ち、違う輝きを放ちながら、出会い、混ざり合い、今日の東京というまちをつくってきた。

その重なりこそが、私たちの、豊かさなのかもしれません。

さあ、あなたは東京の、130年の時を巡る旅へと出発する。

時代を越えて、人々と出会い、その人が大切にしてきた想い、あかりがともった瞬間に触れる。

そして、旅の終わりに、あなたはどんなあかりと出会うのでしょうか。



《東京駅前 YNK》鳥山 シュウ

<「明治・大正」1896 ガス灯がともったら>

【パフォーマンス】

東京建物が創業した1896（明治29）年頃。まちにあかりがともり始めた時代の高揚を、ろう者の役者による身体表現によるパフォーマンスで描きます。

- ・体験内容：「ガス灯」をテーマに身体表現を使ったパフォーマンス
- ・参加方法：自由鑑賞
- ・所要時間：10分
- ・出演者：奥村泰人、山田真樹、南雲麻衣、小野花音
- ・演出：数見陽子



<「昭和」1960 見えない花屋 produced by HIBIYA KADAN>

【体験コンテンツ】

目を閉じ、視覚以外の感覚を頼りに花の形や手触り、香りを感じ取り、自分らしい花を選びます。選んだ花から感じたことや浮かんだ情景をもとに、自分だけの「花言葉」をつけることもできます。選んだ花はお持ち帰りいただけます。

- ・体験内容：アイマスクをして嗅覚と触覚で花を選ぶ体験
- ・参加方法：先着順 ※混雑時は整理券配布をします
- ・所要時間：8分（1組の体験時間）
- ・出演者：石井健介、月森沙希、あさひ



<「平成」1989-2019 偏愛が止まらない>

【展示】

平成の約30年間に広がった、一人ひとりの「好き」を突き詰める豊かさに焦点を当てた展示です。

- ・体験内容：展示鑑賞
- ・参加方法：自由鑑賞
- ・紹介作家：早川拓馬（希望の園）、井口直人（さくらん生活園）



<「令和」2026 心のあかりを、かたちに（MY ART DOT）>

【体験コンテンツ】

自分にとっての豊かさを見つめ、「私らしさ」を発見するデジタルコンテンツです。参加者はアート作品を選び、提示された「豊かさ」にまつわる問いに、思いを巡らせます。選んだ作品と、思いを巡らせるうちに現れる、身体の微細な反応から、その人の心の機微を映し出した「MY ART DOT」が生成されます。完成したMY ART DOTは、カードとしてお持ち帰りいただけるほか、会場のビジョンに蓄積され、重なりあいながら1つの大きな「あかり」をつくり出していきます。予約不要、イベント時間内はご自由にご参加いただけます。



<1896-2026 東京の130年の物語>

【ツアーガイド】

1896年から2026年へ。

アートと物語をたどりながら、東京の130年を、ガイドとともにめぐります。

- ・体験内容：東京の130年のアートと物語を巡るツアー

- ・参加方法：自由鑑賞
- ・所要時間：20～25 分
- ・出演者：市川真也、小林未往 演出：大塚由祈子

※各コンテンツの開催時間は公式サイトにてご確認ください。

2. 日本橋ビルウォールアート

会場：日本橋交差点

日本橋交差点に巨大なビルウォールアートが出現！たくさんのアートで彩られたオリジナルウォールアートとなります。

3. 異彩がともるクリスマスツリー

会場：東京スクエアガーデン 地下1階広場

毎年、京橋エリア最大級のイルミネーションを展開する東京スクエアガーデンに、作家のアートを起用したオーナメントで彩られたクリスマスツリーが登場！ヘラルボニーの契約作家である時永 蒼生氏の作品「20210425」の世界観を表現することで、本物件地下1階から地上5階まで重層的に設けられた高さ約31m、約3,000m²におよぶ緑化空間「京橋の丘」との連動により、まるで“深い森”に入り込んだような体験を提供します。11月5日（木）には、イルミネーションの点灯式・クリスマスコンサートの開催を予定しています。



4. TOKYO ART DOTS 原画展

会場：HERALBONY LABORATORY GINZA（銀座店、2階）

作家のアートとともに、作家の背景や創作のストーリーを知ることができるギャラリーを展開します。本イベント会場で出会ったアートを、より深く味わえる場所です。



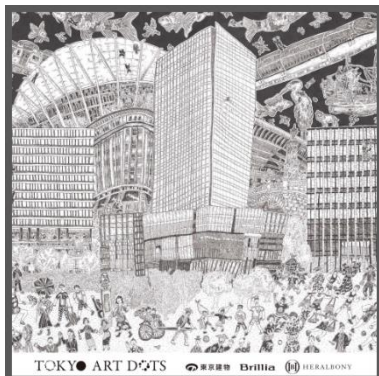
- ・営業時間：11:00～19:00
- ・展示作品・作家一覧

作品名	GINZA	東京駅前 YNK	サイクリング ロードⅢ	Town Red	通過電車だら けのポーズ	ススキ	コチョウラン	ミックスベ リージャム	めだかの学校	20260504	20210110	20210425
作家名	鳥山 シュウ	鳥山 シュウ	伊賀 敢男留	伊賀 敢男留	早川 拓馬	福井 将宏	福井 将宏	SATO	SATO	時永 蒼生	時永 蒼生	時永 蒼生

5. 回遊型謎解き | 新人郵便局員と、宛名のない1通の手紙

会場：1～4の全会場

4つの会場を舞台とした回遊型の謎解きコンテンツです。参加者は、このまちに派遣された新人郵便局員となり、宛名のない1通の手紙を届けるため、まち中のアートをめぐっていきます。すべての謎を解いた方には、各日先着順でオリジナルハンカチをプレゼントします（プレゼント引渡し場所：トフロム八重洲 タワー 1階イベントスペース「檜物町スクエア」）。



オリジナルハンカチ（H 515×W 515mm）



● 本イベントの開催趣旨とコンセプト

東京建物は1896（明治29）年の創業から130年にわたり、そこに暮らし、働き、集う人々の営みを想い、まちづくりに取り組んできました。まちの歴史や伝統をつくってきたのは、時代ごとにそれぞれの豊かさを求めて生きてきた一人ひとりの存在です。本イベントでは、その一人ひとりの内側にある豊かさを「あかり」と捉えます。たくさんの人が行き交う開放的な空間で、作家のアート作品を通じて一人ひとり異なる「私らしさ」に触れ、自分にとっての豊かさを見つめなおす。130年積み重ねた物語をたどりながら、さまざまなあかりを体感する特別な4日間です。会場となる4拠点はいずれも徒歩圏内にあり、参加者はまちを歩いて回遊しながら、点在する作家のアートを巡り、点の集合体（DOTS）のように灯るアートと物語を楽しめます。

● 東京建物について

東京建物は、1896年（明治29年）創業の日本で最も歴史ある総合不動産会社で、本年10月に創業130年を迎えました。本社を構える東京駅前の八重洲・日本橋・京橋（YNK）を重点エリアと位置付け、2026年に完成したトフロム八重洲等、複数の大規模再開発事業に参画するほか、地域のにぎわいを創出し回遊性を高めるまちづくりに取り組んでいます。

● Brilliart Artについて

Brilliart は、東京建物が展開するマンションブランド。その時代にふさわしい「洗練」と「安心」を追い求め、住まいと暮らしを通じて、お客様一人ひとりに「自分らしい豊かさ」＝「NEW LUXURY」を提供しています。そして、アートには暮らしを豊かにするきっかけや可能性が秘められていると考え、レジデンスアー

トに始まり、旅するアートピアノや、若手アーティストを応援するアートアワード、BAG-Brillia Art Gallery-の運営など様々な活動に取り組んできました。BAG-Brillia Art Gallery-は、2021 年 10 月に開館以来、約 4 年間活動していましたが、所在するエリアの再開発に伴い閉館。現在では、プロジェクトごとに展示場所を変えながら、場所の特性に合わせた作品、展示方法を探求する「サイトスペシフィック・ギャラリー」として新たな展開を続けています。

● ヘラルボニーについて

「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と福祉を起点に新たな文化の創出を目指すクリエイティブカンパニー。障害のある作家が描く 2,000 点以上のアート作品を IP ライセンスとして管理し、正当なロイヤリティを支払うことで持続可能なビジネスモデルを構築。自社ブランド「HERALBONY」の運営をはじめ、企業との共創やクリエイティブを通じた企画・プロデュース、社員研修プログラムを提供するほか、国際アートアワード「HERALBONY Art Prize」の主催など、アートを軸に多角的な事業を展開しています。2024 年 7 月より海外初の子会社としてフランス・パリに「HERALBONY EUROPE」を設立。

● イベント留意事項

- ・本イベントは天候その他の理由により予告なく変更・中止する場合がございます。予めご了承ください。
- ・本イベントは入場自由ですが、会場内の状況をみて安全上の問題が生じると判断される場合は入場制限をさせていただきます場合がございます。予めご了承ください。
- ・本イベント参加において発生した事故や怪我などの責任は負いかねますことをあらかじめご了承ください。
- ・会場内での手荷物の紛失や盗難、本イベント参加において発生した事故や怪我などの責任は負いかねますことをあらかじめご了承ください。
- ・謎解きのオリジナルハンカチ等のプレゼントは各日先着順となり、数がなくなり次第終了となります。あらかじめご了承ください。
- ・会場により開催時間・営業時間が異なりますので、公式サイトやご案内を事前にご確認ください。
- ・本イベント会場は禁煙です。